

2025年度

大学入学共通テスト利用
学校推薦型選抜
学生募集要項

学	教	養	学	部	科
地	校	教	育	学	科
比	域	社	会	学	科
国	較	文	化	学	科
	際	教	育	学	科



諸事情により日程・選考方法を含め記載内容が変更となることがあります。
出願にあたっては、必ず事前にホームページをご確認ください。

目 次

○ アドミッションポリシー	1
○ 大学入学共通テスト利用学校推薦型選抜 募集要項	
1 募集人員	3
2 出願資格	3
3 身体に障害を有する入学志願者との事前相談	4
4 出願方法	4
5 出願受付期間	4
6 入学検定料	5
7 出願上の注意	5
8 郵送が必要な書類	6
9 選考方法	8
10 試験科目及び配点	10
11 合格発表	15
12 入学手続	15
13 入学手続に必要な納入金	16
14 授業料について	16
○ 個人情報の取り扱いについて	17
○ 検定料の返還について	18
○ インターネット出願の手引き	19

アドミッションポリシー

教養学部

【 学校教育学科 】

学校教育学科では、次のような入学者を求めます。

- 自分の個性や得意分野を理解しながら、子どもの総合的な発達援助（知育・徳育・体育）に積極的にかかわろうとする人。
- 高等学校までの学習における、各教科の基礎学力を有する人。
- 日本と世界の社会・文化・自然に広く関心をもち、それらについて自分の考えをまとめ、適切に表現することができる人。
- 自らが「よき学び手」として、絶えざる向上心・探究心をもち、仲間と協働しながら主体的に学ぼうとする人。

【 地域社会学科 】

地域社会学科では、次のような入学者を求めます。

- 国内外の様々な場所にある地域社会の諸課題（少子高齢化・人口減少社会への対応、地域の活性化、環境保全、伝統文化の継承など）に幅広く関心を持てる人。
- 自分の関心に基づいて学んだことを、現実の地域課題の改善や解決に活かしたいという意欲をもち、実際に活動するなかで問題に直面した場合にも、多様な視点からそれを理解し、継続的に取り組もうとする柔軟な姿勢を持てる人。
- 世界や日本の歴史、地理、公共の各領域について基礎知識を習得し、世界各国や日本各地の日々の出来事の情報を集めている人。
- 地域社会をめぐる複雑な課題に対して、データを集めて分析したり、自分の考えを分かりやすく整理したり、日本語や外国語でコミュニケーションを図ったりする能力の基礎を身につけてきた人。特に総合型選抜において、これら技能を重視します。
- 地域社会での活動（ボランティア、フィールドワーク、職業体験など）を積極的におこない、そこで感じた・考えたことを周囲の人と話し合った経験のある人。

【 比較文化学科 】

比較文化学科では、次のような入学者を求めます。

- 日本ならびに世界各地の文化や社会の比較を通じて、現代世界の成り立ちや現状、未来を考えることに強い関心を持つ人。
- 文化的価値観の違いを生みだす社会背景を理解する寛容さを持ち、現代世界が直面する諸課題に社会人、市民、あるいは専門家として取り組む意欲のある人。
- 日本や現代世界の文化や社会の構造を深く学ぼううえで必要な歴史、地理、公共の各領域についての基礎知識を習得した人。
- 在学中に海外留学・ボランティア活動・調査を実現しうる英語の基礎技能を有する、あるいは他の外国語の習得に意欲がある人。
- 社会を批判的に捉え、自ら課題を設定し、調査や資料収集、ボランティア活動等を踏まえて多文化共生の方策を解明しようとする積極性と行動力をもつ人。

【 国際教育学科 】

国際教育学科では、次のような入学者を求めます。

- 世界で行われている教育について学び、新しい教育の実践者や開拓者になるために、国内外の諸問題について広く関心をもっている人。
- 国内外の教育機関、企業、NPO において、教育・研修・人材開発などにかかわりたいという希望を有し、対話力を駆使して問題解決に向けて行動する意思をもつ人。
- 教育や国際的な問題について発表や議論をするのに、十分な基礎学力と英語力を有する人。
- 海外留学や外国語を用いたボランティア活動など、異文化交流を行った経験を有した、或いはそれらの体験活動に興味を有する人。
- 世界の多様な文化、社会、歴史、環境などの文脈に対して寛容な理解を示し、複眼的・創造的な見方で多様な文化的背景や価値観をもつ人々と協働したいと考えている人。

1 募集人員

学部	学科	大学入学共通テスト利用学校推薦型選抜 募集人員
教養学部	学校教育学科	15 名
	地域社会学科	10 名
	比較文化学科	18 名
	国際教育学科	若干名

2 出願資格

本学に出願できる者は、令和7年度大学入学共通テストの本学が指定した教科・科目を受験した者で、学業成績（表1・全体の評定平均値および資格等の条件を満たすもの）・人物ともに優秀で、志願学科に対する適性・能力がすぐれており、かつ高等学校長が責任をもって推薦し、合格した場合必ず入学することを確約できる者で次の各号のいずれかに該当する者です。

- 1 高等学校（中等教育学科の後期課程を含む）を卒業した者、及び2025年3月卒業見込みの者
- 2 学校教育法施行規則第150条の規定（第5号・第6号・第7号を除く）に該当する者及び2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者

（表1）

学部	学科	全体の評定平均値	資格等
教養学部	学校教育学科	3.3 以上	－
	地域社会学科	3.3 以上	－
	比較文化学科	3.3 以上	－
	国際教育学科	3.3 以上	CEFR の A2 以上の英語能力を有する者※

（注）在学中に海外留学をして単位認定を受けた場合は、評定平均値に関して2024年12月16日（月）までに本学に申し出てください。

※CEFR A2 以上の英語能力を証明する資格として、以下のものを認めます。

- ・ 実用英語技能検定：準2級受験者はスコア1700以上、2級受験者は1728以上、準1級受験者は1980以上、1級受験者は2304以上
- ・ IELTS：4.0 以上（CEFR B1 相当）
- ・ GTEC：スコア680 以上（アセスメント版不可）
- ・ TOEFL iBT：スコア42 以上（CEFR B1 相当）
- ・ TOEIC L&R/S&W：スコア625 以上（公開テストのみ。TOEIC L&R のスコアに TOEIC S&W のスコアを2.5 倍にして合算したスコアを用いる。）

3 身体に障がいをもつ入学志願者との事前相談

入学志願者で身体に障がい（学校教育法施行令第22条の3に定める視覚障害者等の障害の程度）がある者は、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、2024年12月16日（月）までに本学へ申し出てください。なお、この相談の内容が合否に影響を及ぼすことはありません。

1 相談の方法

本学へ電話連絡の上、本学所定の入学試験障害者等特別措置申請書（健康診断書等の必要書類を添付）を提出してください。必要な場合は本学において志願者またはその立場を代弁できる出身学校関係者との面談等を行うことがあります。

2 連絡先

都留文科大学経営企画課入試室

〒402-8555 山梨県都留市田原三丁目8番1号

TEL: 0554-43-4341（内線209）

E-mail: nyushist@tsuru.ac.jp

4 出願方法

インターネット出願登録サイトから出願登録を行い、収納期間内に入学検定料を支払った後、本学へ必要書類を郵送してください。インターネット出願の詳細については募集要項「インターネット出願の手引き」をご覧ください。

1 出願の手順

以下の①から③を順番に全て行ってください。

① インターネット出願登録（本学ホームページからアクセスしてください）

② 入学検定料のお支払い

③ 必要書類の郵送 2025年1月27日（月）まで（17:00 必着）

出願受付期間内に上記の全てを完了している必要があります。いずれか一つでも出願受付期間内に完了していない場合は、出願を受理できません。

2 受験票

受験番号は本学の受験票に記載されています。受験票は出願受付期間終了からおおよそ10日後までにインターネット出願登録サイトより取得できるようになりますので、各自で白色のA4用紙で印刷してください。（郵送による受験票の送付は行いません。）

5 出願受付期間

2025年1月14日（火）から1月27日（月）まで（17:00 必着）

インターネット出願登録サイトよりダウンロード・印刷した宛名ラベルを各自用意した角型2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けて、速達・簡易書留で郵送してください。

なお、インターネット出願登録期間は、2025年1月14日（火）9:00から1月27日（月）16:00となります。

6 入学検定料

18,000 円

インターネット出願登録の際に、クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関 ATM（Pay-easy 対応）、ネットバンキングのいずれかの支払方法を選択してください。支払期限は 2025 年 1 月 27 日(月)16:00 です。

7 出願上の注意

- 1 本学の学科別に課した大学入学共通テストの教科を受験していない場合は、受験しても合格者となりませんので十分注意してください。
- 2 本学の大学入学共通テスト利用学校推薦型選抜において出願できるのは 1 つの学科のみです。
- 3 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）への出願は、1 つの大学・学部です。従って、本学の学校推薦型選抜に出願した場合は、他の国公立大学の学校推薦型選抜に出願することはできません。
- 4 本学で実施する学校推薦型選抜である学校推薦型選抜（一般）、学校推薦型選抜（IB）、大学入学共通テスト利用学校推薦型選抜の併願は、同一学部の学科で行われる選抜のみ可能です。
- 5 前年度までの大学入学共通テストおよび大学入試センター試験の成績は利用できません。

（参考資料）併願可否表

		大学入学共通テスト利用 学校推薦型選抜 教養学部受験者
学校推薦型選抜（一般）	文学部	×
	教養学部	○
学校推薦型選抜（IB）	教養学部	○
総合型選抜	全学部	○
一般選抜	全学部	○

8 郵送が必要な書類

提出書類	摘要																								
出願確認票 (大学提出用)	○インターネット出願登録サイトよりダウンロードし、A4用紙に印刷したもの。																								
成績請求票	○令和7年度大学入学共通テスト成績請求票の「推薦 国公立推薦型選抜用」を、「出願確認票 (大学提出用)」の所定欄に 必ず 貼付してください。																								
調査書	○出身学校長が作成し厳封したもの。 ○保存年限の超過等の理由により調査書が提出できない志願者は、卒業証明書および学校長からの「調査書が発行できない旨を記した証明書」を提出してください。																								
推薦書	○本学所定の様式を用いて出身学校長が作成し厳封したもの。 ※様式は本学ホームページにてダウンロードしてください。推薦書はA4用紙に両面印刷して作成してください。 ○合格後入学辞退者が出た場合には、その高等学校からは翌年度の学校推薦型選抜の出願を受理しないことがあります。																								
評価の対象となる資格および出願資格の証明書(写し)	○募集要項「9 選考方法」に示した評価の対象となる民間資格・検定試験を取得している志願者は、その証明書等の写しを提出してください。提出されない場合、評価の対象となりません。 ○国際教育学科志願者は、出願資格である CEFR の A2 以上の英語能力を証明する資格については、その証明書等の写しを必ず提出してください。また、その他にも外国語に関する活動・実績・資格等がある場合には、他の学科同様、それらについても証明書等の写しを提出してください。 ○提出すべき証明書等(写し)は以下のとおりです。また、以下にない資格等の証明書については、適宜、証明となる書類(写し)を提出してください。いずれも高校入学以前に取得した資格でもかまいませんが、有効期限内のものに限ります。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>資格</th><th>提出すべき証明書等(写し)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実用英語技能検定</td><td>二次試験個人成績表、合格証書、合格証明書のいずれか</td></tr> <tr> <td>GTEC (アセスメント版不可)</td><td>Official Score Certificate</td></tr> <tr> <td>IELTS</td><td>Test Report Form</td></tr> <tr> <td>TOEFL iBT</td><td>Score Report</td></tr> <tr> <td>TOEIC</td><td>Official Score Certificate または デジタル公式認定証あるいは IP テストの Score Report※</td></tr> <tr> <td>TOEIC Bridge</td><td>Official Score Certificate または デジタル公式認定証あるいは IP テストの Score Report</td></tr> <tr> <td>日本漢字能力検定</td><td>合格証書あるいは合格証明書</td></tr> <tr> <td>実用数学技能検定</td><td>合格証あるいは合格証明書</td></tr> <tr> <td>簿記</td><td>合格証書あるいは合格証明書</td></tr> <tr> <td>珠算</td><td>合格証書あるいは合格証明書</td></tr> <tr> <td>Literas 論理言語力検定</td><td>合格認定証</td></tr> </tbody> </table> ※IP テストの Score Report は国際教育学科の出願資格としては利用することはできません。	資格	提出すべき証明書等(写し)	実用英語技能検定	二次試験個人成績表、合格証書、合格証明書のいずれか	GTEC (アセスメント版不可)	Official Score Certificate	IELTS	Test Report Form	TOEFL iBT	Score Report	TOEIC	Official Score Certificate または デジタル公式認定証あるいは IP テストの Score Report※	TOEIC Bridge	Official Score Certificate または デジタル公式認定証あるいは IP テストの Score Report	日本漢字能力検定	合格証書あるいは合格証明書	実用数学技能検定	合格証あるいは合格証明書	簿記	合格証書あるいは合格証明書	珠算	合格証書あるいは合格証明書	Literas 論理言語力検定	合格認定証
資格	提出すべき証明書等(写し)																								
実用英語技能検定	二次試験個人成績表、合格証書、合格証明書のいずれか																								
GTEC (アセスメント版不可)	Official Score Certificate																								
IELTS	Test Report Form																								
TOEFL iBT	Score Report																								
TOEIC	Official Score Certificate または デジタル公式認定証あるいは IP テストの Score Report※																								
TOEIC Bridge	Official Score Certificate または デジタル公式認定証あるいは IP テストの Score Report																								
日本漢字能力検定	合格証書あるいは合格証明書																								
実用数学技能検定	合格証あるいは合格証明書																								
簿記	合格証書あるいは合格証明書																								
珠算	合格証書あるいは合格証明書																								
Literas 論理言語力検定	合格認定証																								

志願書	○本学所定の様式を用いて、入学志願者本人の自筆(黒のボールペン)もしくはパソコンを用いて作成してください。 ※様式は本学ホームページにてダウンロードしてください。
出願用封筒	○インターネット出願登録の後、封筒用宛名ラベルを印刷し、各自用意した角型2号封筒(24 cm×33.2 cm)に貼り付けて作成してください。 ○必ず「速達・簡易書留」扱いとして郵便局窓口にお持ち込みください。

(注意) 書類がすべて整っているか再度確認してください。不備がある場合は受理しないことがあります。また、受理した出願書類・入学検定料は返還しません。

9 選考方法

学力検査（大学入学共通テスト）及び提出された書類の総合判定により合格者を決定します。個別学力検査等は課しません。

教養学部 学校教育学科

- 配点は大学入学共通テスト 3 教科 3 科目（300 点）、提出書類（200 点）で 500 点満点です。
- 提出された志願書は、学校教育学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に用います。
- 様々な活動、実績、資格等を評価の対象に含めます。

教養学部 地域社会学科

- 配点は大学入学共通テスト 3 教科 4 科目または 4 教科 4 科目（500 点）、提出書類（100 点）で 600 点満点です。
- 提出された志願書は、地域社会学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に用います。
- 以下の民間資格・検定試験の結果を評価の対象に含めます。
 - ・ 実用英語技能検定（準 2 級以上、CBT 等含む）
 - ・ GTEC（スコア 680 点以上、アセスメント版不可）
 - ・ TOEFL iBT（CEFR A2 以上、ITP スコアは対象外）
 - ・ TOEIC Listening & Reading Test（スコア 225 点以上）
 - ・ 2019 年 6 月以降の TOEIC Bridge Listening & Reading Tests（スコア 42 点以上）
 - ・ 実用数学技能検定（準 2 級以上）
 - ・ 簿記（3 級以上、主催団体問わず）
 - ・ 珠算（3 級以上、主催団体問わず）
 - ・ 日本漢字能力検定（準 2 級以上、CBT 等含む）
 - ・ Literas 論理言語力検定（2 級以上）

教養学部 比較文化学科

- 配点は大学入学共通テスト 3 教科 4 科目または 4 教科 4 科目（400 点）、提出書類（100 点）で 500 点満点です。
- 提出された志願書は、比較文化学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に用います。
- 以下の民間資格・検定試験の結果を評価の対象に含めます。
 - ・ 実用英語技能検定（2 級以上、CBT 等含む）
 - ・ GTEC（スコア 930 点以上、アセスメント版不可）
 - ・ TEAP（スコア 225 点以上）
 - ・ TEAP CBT（スコア 420 点以上）
 - ・ IELTS（4.0 以上）
 - ・ TOEFL iBT（スコア 42 点以上、ITP スコアは対象外）
 - ・ ケンブリッジ英検（140 点以上）
 - ・ TOEIC Listening & Reading Test（スコア 490 点以上）
 - ・ 2019 年 6 月以降の TOEIC Bridge Listening & Reading Tests（スコア 80 点以上）
 - ・ 実用中国語技能検定（3 級以上）
 - ・ 漢語水平考試（HSK）（5 級以上）
 - ・ 中国語検定試験（3 級以上）
 - ・ 韓国語能力試験（TOPIK）（3 級以上）
 - ・ ハングル能力検定試験（準 2 級以上）
 - ・ 実用フランス語技能検定試験（2 級以上）
 - ・ DELF（CEFR B1 以上）
 - ・ ドイツ語技能検定試験（2 級以上）
 - ・ ゲーテドイツ語検定試験（Zertifikat Deutsch）（CEFR B1 以上）
 - ・ DELE スペイン語検定（CEFR B1 以上）
 - ・ スペイン語技能検定（4 級以上）
 - ・ 日本漢字能力検定（2 級以上、CBT 等含む）

教養学部 国際教育学科

- 配点は大学入学共通テスト 3 教科 3 科目（500 点）、提出書類（100 点）で 600 点満点です。
- 提出された志願書は、国際教育学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に用います。
- 様々な活動、実績、英語に関する資格・検定、海外留学・研修経験を評価の対象に含めます。

10 試験科目及び配点

大学入学共通テストで受験すべき教科・科目、個別学力検査等の教科・科目及び配点等は以下のとおりです。

学校教育学科

試験区分	教科	科目	選択方法	配点	合計
大学入学 共通テスト 必須選択から 1教科1科目 選択から 2教科2科目 計3科目	国語	「国語」	※ 必須選択 選択	100	300
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」 から1科目	※ 必須選択 選択	100	
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 から1科目	選択	100	
	地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」から1科目	選択	100	
	外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」 から1科目	選択	100	
	情報	「情報Ⅰ」	選択	100	
個別学力検査等	なし			－	－
提出書類	提出書類			200	200
合計					500

※必須選択のうち、必須としなかった方の教科から1科目を選択科目に含めることもできます。

- 3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「国語」または「数学」のいずれかを必須とします（両方選択することも可能）。「大学入学共通テスト」（300点）、「提出書類」（200点）の合計500点満点とします。
- 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、いずれか2つの内容の問題を選択解答してください。
- 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を4：1とします。
- 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 志願書は点数化せず、本学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

地域社会学科

試験区分	教科	科目	選択方法	配点	合計
大学入学 共通テスト 必須 2教科2科目 選択から 2教科2科目 計4科目	国語	「国語」	選択	100	500
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」 から1科目	選択	100	
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 から1科目	選択	100	
	地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「地理総合／歴史総合／公共」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」 から1～2科目	※必須 選択	必:200 選:100	
	外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」 から1科目	必須	100	
	情報	「情報Ⅰ」	選択	100	
個別学力検査等	なし			－	－
提出書類	提出書類			100	100
合計					600

※「地理歴史」「公民」のうち、必須としなかった科目を選択科目に含めることもできます。

- 3教科4科目型または4教科4科目型の選抜方法を用います。その際、「地理歴史」「公民」のいずれか1科目と「外国語」を必須とし、「大学入学共通テスト」（500点）、「提出書類」（100点）の合計600点満点とします。「地理歴史」「公民」の必須としなかった科目を選択科目に含めることもできます。
- 「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合は、出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」、「公共」）のうち、いずれか2つの内容の問題を選択解答してください。
- 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、いずれか2つの内容の問題を選択解答してください。
- 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を3:1とします。
- 「地理歴史」「公民」で2科目受験する場合は、以下の点に注意してください。
 - ①「公共，倫理」と「公共，政治・経済」の組み合わせを選択することはできません。
 - ②「地理総合／歴史総合／公共」を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせを選択することができません。
 - ③高得点の科目を必須（200点）とし、残りの1科目は選択扱い（100点）となります。
- 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 志願書は点数化せず、本学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

比較文化学科

試験区分	教科	科目	選択方法	配点	合計
大学入学 共通テスト 必須 2教科2科目 選択から 2教科2科目 計4科目	国語	「国語」	選択	100	400
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」 から1科目	選択	100	
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 から1科目	選択	100	
	地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「地理総合／歴史総合／公共」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」から1～2科目	※必須 選択	必:100 選:100	
	外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」 から1科目	必須	100	
	情報	「情報Ⅰ」	選択	100	
提出書類	提出書類			100	100
合計					500

※「地理歴史」「公民」のうち、必須としなかった科目を選択科目に含めることもできます。

- 3教科4科目または4教科4科目型の選抜方法を用います。その際、「地理歴史」「公民」のいずれか1科目と「外国語」を必須とし、「大学入学共通テスト」（400点）「提出書類」（100点）の合計500点満点とします。「地理歴史」「公民」の必須としなかった科目を選択科目に含めることもできます。
- 「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合は、出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」、「公共」）のうち、いずれか2つの内容の問題を選択解答してください。
- 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、いずれか2つの内容の問題を選択解答してください。
- 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を3：1とします。
- 「地理歴史」「公民」で2科目受験する場合は、以下の点に注意してください。
 - ①「公共，倫理」と「公共，政治・経済」の組み合わせを選択することはできません。
 - ②「地理総合／歴史総合／公共」を選択した場合は、選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組み合わせを選択することができません。
 - ③高得点の科目を必須とし、残りの1科目は選択扱いとなります。
- 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 志願書は点数化せず、本学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

国際教育学科

試験区分	教科	科目	選択方法	配点	合計
大学入学 共通テスト 必須 2教科2科目 選択から 1教科1科目 計3科目	国語	「国語」	必須	100	500
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」 から1科目	選択	100	
	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」 から1科目	選択	100	
	地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」 から1科目	選択	100	
	外国語	「英語」	必須	300	
	情報	「情報Ⅰ」	選択	100	
個別学力検査等	なし			－	－
提出書類	提出書類			100	100
合計					600

- 3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「国語」「外国語」を必須とし、「大学入学共通テスト」(500点)、「提出書類」(100点)の合計600点満点とします。
- 「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を選択する場合は、出題範囲(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」)のうち、いずれか2つの内容の問題を選択解答してください。
- 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を2:1とします。
- 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 志願書は点数化せず、本学科のアドミッションポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

＜旧教育課程履修者への経過措置について＞

令和7年度大学入学共通テストにおいて、旧教育課程履修者等に対する「地理歴史」、「公民」、「数学」、「情報」の経過措置がとられることに伴い、旧教育課程履修者等は、新教育課程による出題科目に加え、下表のとおり経過措置科目を選択できるものとします。

教科	受験を課している科目	経過措置科目
地理歴史 公民	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」	「旧地理Ｂ」 「旧日本史Ｂ」 「旧世界史Ｂ」
	「公共，倫理」 「公共，政治・経済」	「旧現代社会」 「旧倫理」 「旧政治・経済」 「旧倫理、旧政治・経済」
	「地理総合／歴史総合／公共」	「旧地理Ａ」 「旧日本史Ａ」 「旧世界史Ａ」
数学①	「数学Ⅰ，数学Ａ」 「数学Ⅰ」	「旧数学Ⅰ・旧数学Ａ」 「旧数学Ⅰ」
数学②	「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」	「旧数学Ⅱ・旧数学Ｂ」 「旧数学Ⅱ」
情報	「情報Ⅰ」	「旧情報」

※「地理歴史」「公民」の経過措置科目より2科目選択する際に、同一名称を含む科目の組合せ（例：「旧世界史Ｂ」と「旧世界史Ａ」）を選択することはできません。

※「地理歴史」「公民」において、新教育課程による科目と旧教育課程による科目を組み合わせで選択することはできません。

※「公民」の経過措置科目（「旧現代社会」、「旧倫理」、「旧政治・経済」、「旧倫理、旧政治・経済」）から2科目選択することはできません。（令和6年8月2日追記）

11 合格発表

1 日時

2025 年 2 月 6 日（木）16:00 以降

2 方法

本学ホームページ（<https://www.tsuru.ac.jp>）上に合格者の受験番号を公開します。また、合格者には合格通知書を速達郵便で発送します。

※ホームページでの公開はネットワーク等の都合により遅れることがあります。

※合格通知書をもって正式な発表とします。

※可否に関する問い合わせには一切応じられません。

※学校推薦型選抜の合格者は、他の国公立大学を受験することはできず、受験しても合格者とはなりません。ただし本学への入学を辞退して許可された場合は、この限りではありません。

12 入学手続

合格者には『入学手続のてびき』を送付しますので、指示に従って入学手続をしてください。

1 入学手続期間

2025 年 2 月 7 日（金）から 2 月 19 日（水）まで（17:00 必着）

※合格者が上記期間中に入学手続に必要な書類の提出を完了しない場合は、合格者としての権利を失います。

※学校推薦型選抜の合格者は原則として入学を辞退することはできません。ただし、特別の事情により本学に入学することが困難となった場合は、学校長から「入学辞退願」を入学手続締切日の前日 17 時までに提出し、許可を得る必要があります。

※入学手続を完了したときは、これを取り消して、他の国公立大学・学部へ入学手続を行うことは認められません。

2 入学手続に必要な書類

以下の書類を速達・簡易書留で送付してください。それぞれの書類の詳細は『入学手続のてびき』を確認してください。

- ①誓約書・保証書
- ②出身高等学校の卒業証明書
- ③納入金振込通知書
- ④預金口座振替依頼書
- ⑤本学の受験票
- ⑥大学入学共通テスト受験票の写し
- ⑦住民票

13 入学手続に必要な納入金

1 入学金

	市外出身者	市内出身者 (※)
入学金	282,000 円	141,000 円

※市内出身者とは、次の各号のいずれかに該当する者をいいます。

- ①入学手続期間内の締切日より1年以上前から都留市に住所を有する者。
- ②入学手続期間内の締切日より1年以上前から配偶者または1親等の尊属が都留市に住所を有する者。

2 諸納金（学科ごとに金額が異なりますが、100,000 円程度になります（4 年間分）。）

入学手続時に納入していただくものには入学金以外に次のようなものがあります。詳しくは『入学手続のてびき』を確認してください。

- ①オリエンテーション参加費
- ②学会費
- ③後援会費
- ④同窓会費
- ⑤学生健康保険組合費（学生教育研究災害傷害保険料）
- ⑥学生自治会費

14 授業料について（※入学後納入）

前期分、後期分の授業料は、同封の預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書に基づき5月下旬（2年次からは4月下旬）、10月下旬にそれぞれ引落します。預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書については、入学手続時に提出してください。

内訳	金額	納入期間
授業料前期分 (1年次4月～9月分)	267,900 円	4月1日～5月31日 ※2年次から4月1日～4月30日
授業料後期分 (1年次10月～3月分)	267,900 円	10月1日～10月31日
合計	535,800 円	

※授業料の金額について在学中に改定された場合は、新授業料が適用されます。

個人情報の取り扱いについて

1. 提出された書類等の個人情報については、本学入学者選抜に係る出願処理、選抜実施、合格発表及び入学手続に使用します。また、入学（手続）者は、入学前教育、学籍等教務関係、奨学金・授業料減免申請等学生支援関係、授業料等納入金に関する業務を行うために使用します。また、本学関連団体である都留文科大学同窓会及び都留文科大学後援会において、運営に必要な範囲内で利用します。
2. 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成に使用します。
3. 国公立大学の分離分割方式による合格決定業務を行うため、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード、大学入学共通テスト受験番号および本学の受験番号に限り、可否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
4. 上記での利用に当たり、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者において行うことがあります。この場合、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

検定料の返還について

検定料の返還請求ができるのは、次のア・イ・ウの場合です。出願が受理されている場合、払い込み済みの検定料は返還しません。

- ア. 検定料を払い込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった）場合
- イ. 検定料を払い込み出願書類を提出したが受理されなかった場合
- ウ. 検定料を二重に払い込んだ場合

1 返還請求の方法

返還に当たってはA4サイズ用の紙を用い、次の(1)～(6)を明記した検定料返還請求書を本学学長宛に作成し、都留文科大学入試室へ郵送してください。

都留文科大学入学検定料返還請求書

- (1) 返還申出の理由
- (2) 氏名（フリガナ）
- (3) 郵便番号、現住所
- (4) 連絡先電話番号
- (5) 出願受付番号（10桁）
- (6) 返還先の銀行名・支店名・口座種別・口座番号・口座名義（漢字とフリガナ）
※口座名義が本人以外の場合はその続柄

返還される金額は、振込手数料を差し引いた金額になります。なお、払い戻しには相当の日数がかかることをご了承ください。

○ 返還請求書送付先

〒402-8555 山梨県都留市田原3-8-1
都留文科大学 経営企画課 入試室

○ 返還請求に係る問い合わせ先

出願受付番号(10桁)及び氏名を記載し、メールにてお問い合わせください。
都留文科大学経営企画課入試室メールアドレス：nyushist@tsuru.ac.jp

2 返還請求の期限

2025年3月14日（金）17:00 必着

期限を過ぎての返還請求は受け付けません。

インターネット出願の手引き

出願受付期間内にインターネット出願登録、入学検定料のお支払い、必要書類の郵送の全てを完了している必要があります。いずれか一つでも出願受付期間内に完了していない場合は、出願を受理できません。出願受付期間は試験により本学必着のものと消印有効のものがありますので、募集要項をよく確認してください。

- 一度志願者情報を登録した方は、同じアカウントから出願すれば、2 度目以降の際には志願者情報の入力を簡略化する事ができますので、ご利用ください。

インターネット出願の流れ

【STEP 1】 「学生募集要項」の確認



出願手続きを始める前に、必ず募集要項をご確認ください。
各入試の「学生募集要項」は本学ホームページより、PDF にて閲覧・印刷ができます。
<https://www.tsuru.ac.jp/site/nyushi/youkou.html>

【STEP 2】 必要書類および登録の準備



郵送が必要な書類（調査書等）は、発行に時間がかかる場合がありますので、早めに準備をしておいてください。また、出願登録に際して、**出願書類の印刷のためのプリンター、顔写真の画像ファイル**（JPEG 形式。3 ヶ月以内に撮影された本人のみが写っているカラー写真。背景は白または薄い色で、無帽で、頭部全体が写っており、正面を向いた本人の顔がはっきり確認できるもの。サイト上で拡大・縮小ができるので画像の大きさは問いません。）、**メールアドレス**を準備してください。受信設定でドメイン設定を行っている場合はメールが届かないことがありますので、ドメイン〈@sak-sak.net〉を受信設定してください。

【STEP 3】 インターネット出願登録



パソコン、スマートフォン、タブレットで、本学ホームページからインターネット出願登録サイト（<https://sak-sak.net/app/tsurubun>）にアクセスし、画面の指示に従って入力してください。

【STEP 4】 入学検定料の支払い



出願登録完了後、以下のいずれかの支払方法を選択し、支払い期限までに支払いを行ってください。クレジットカードを選択した場合は、支払方法選択完了と同時に入金が完了となります。支払い時、入学検定料の他に事務手数料が必要となります。なお、入学検定料の支払後は、出願登録内容の変更は一切できませんので、ご注意ください。

支払方法：クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関 ATM (Pay-easy 対応)、ネットバンキング

【STEP 5】 提出用書類の印刷



支払方法選択後、「提出用書類印刷」ボタンを押し、出願確認票 2 枚（大学提出用、本人控）、封筒貼付用宛名ラベル 1 枚を印刷してください。

【STEP 6】 出願書類の郵送



入学検定料の支払後、封筒貼付用宛名ラベルを市販の角型 2 号封筒（24 cm×33.2 cm）に貼付し、必ず「速達・簡易書留」扱いとして郵便局窓口にお持ち込みください。出願受付期間をよく確認し、余裕を持って郵送して下さい。

【STEP 7】 受験票の印刷



本学が提出書類を受理した後、受験番号に関するお知らせメールを送信しますので、受験票を白色 A4 の用紙に印刷して、試験当日に必ず持参してください。郵送による受験票の発行はありません。

よくあるご質問

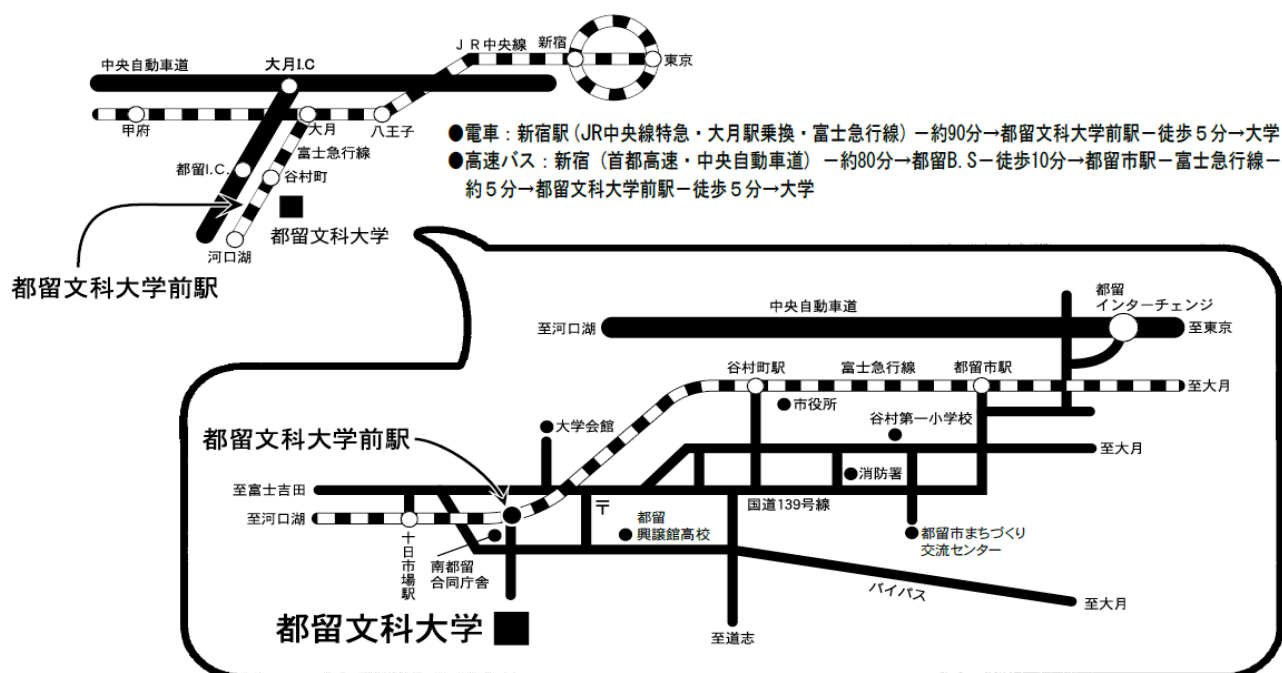
インターネット出願登録について分からないことがありましたら、まずはホームページの「インターネット出願登録 よくあるご質問」をご覧ください。

<https://www.tsuru.ac.jp/site/nyushi/qanda.html>

大学施設配置図



交通案内図





入学試験に関する問合せ先
経営企画課 入試室

〒402-8555 山梨県都留市田原三丁目 8 番 1 号

TEL 0554-43-4341 (代) 内線 209

FAX 0554-43-4347

受付時間 平日 8:30 から 17:15

(土・日曜日、祝休日、年末年始 12/30~1/3 を除く)
